

1970年

1月5日

第48号

月3回5、15、25日発行

1部30円

1ヶ月100円 半年500円

1年1000円

発行所

新左翼社

大阪市大淀区本庄川崎町

2-10 トミヤビル

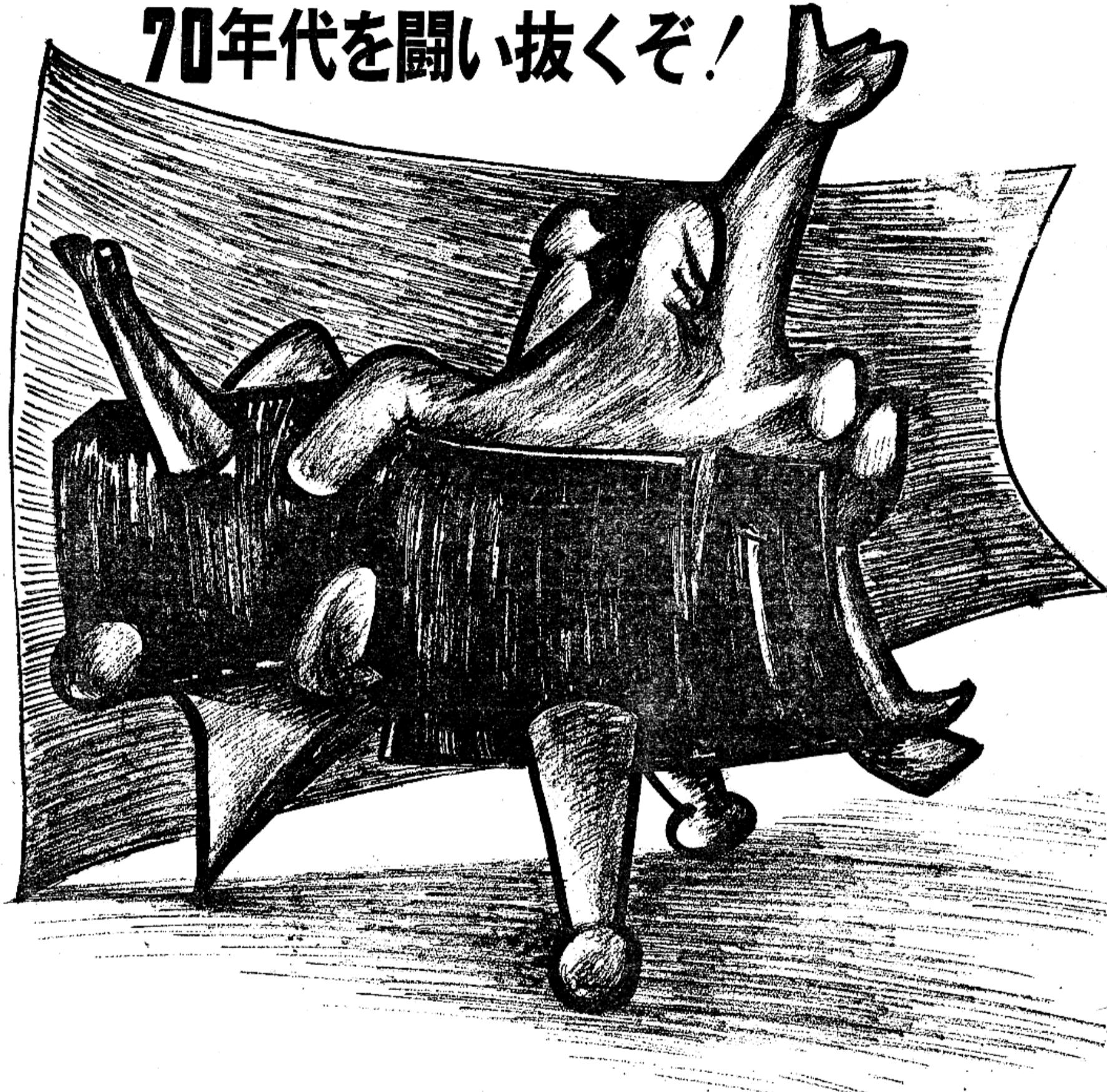
電話(371) 5304

振替口座 大阪 88555

昭和43年12月12日

オ三種郵便物認可

70年代を闘い抜くぞ！



いよいよ一九七〇年代に入りました。

一九六〇年代はすべての既成の権威が問われた時代がありました。既成左翼の権威がうたがわれ敗北・墮落した既成左翼にかわって、自ら革命運動になわなければならない責任を自覚した人々によって、新左翼の諸勢力が六〇年代に形成されました。

新左翼諸勢力は六〇年代に日本の大衆運動のなかで一定の勢力をもつことに成功しましたが、しかしまだ労働者階級をはじめ人民のなかのごく少數の部分を獲得しえたにすぎません。しかし彼らが発した帝国主義支配に対する根柢的な問いかけは、きわめて深刻な影響を及ぼしました。

先進的なイデオロギーがなれば先進的な大衆運動はありません。七〇年代はこの帝国主義に対する鋭い問いかけが、大衆の心をとらえ物質的な力となり、既成の権威が崩壊する時代となるではありません。

新左翼諸勢力のイデオロギーがまだ労働者・学生のごく少数の部分しかとらえられていないのは、それがまだ労働者階級の根本的利益を全面的に表現していないからであり、同時に帝国主義支配体制が現在もっている一定の強さの為でもあります。これは決して個人の決意に還元できる問題ではありません。

新左翼諸勢力がいくたの党派に分裂していることは、彼らのイデオロギーのなかにブルジョアジー要素が混在していることの表れにすぎません。真理—労働者階級の根本的利益—は唯一つです。それぞれがこの立場にたって努力をかさねるかぎり必ず新左翼諸勢力の統一は可能となることを確信しています。

七〇年代には必ず新左翼諸勢力は統一をかちとり、労働者階級をはじめとする人民の大多数を味方にひきつけ、彼らのイデオロギーを物質的な力に転化させ、支配体制を根底からゆさぶり、崩壊させる力量をもつにいたるであります。

七〇年代の幕あけに際し、あらたな決意をもつて、闘う労働者、農民、学生、市民、諸団体の同志に連帯のあいさつを送ります。

一九七〇年一月一日

三里塚で政府公団「強制收用」の大だんびらをふりかざして、農民におそいかかろうとしているがこれと並行して兵庫県の淡路島にも国際空港建設の準備をすすめている。70年には三里塚とならんで、淡路が日本の階級闘争のもうひとつ的重要な焦点としてうかびでるだろう。地元の反対同盟の代表者と、反対運動をすすめている教員の方に、島の人びとの考え方や反対運動の現情などを話していただいた。

淡路空港は作らせぬ

現地の実情と運動の展望

農業だけでくえぬ

まだ切実感のない地元

一 地元の人たちが問題にしばかりにあつて、地元の人はいつでも切実感がある

二 年前からだが、地元の人がいつでも切実感がある

三 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

四 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

五 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

六 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

七 伊丹飛行場の返還問題で高く

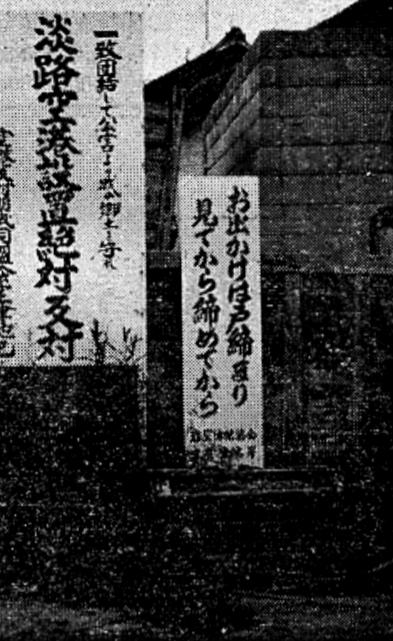
あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

八 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある

九 伊丹飛行場の返還問題で高く

あります。しかし、若い者は地元の人がいつでも切実感がある



淡路空港建設反対委員会

色のムードみたいなものが生れてきた。そこへ賛成反対の人が飛行場を説明するから賛成して

工になるとか、働きにくとか

ている。百姓だけではなくおじさん

がどうかわからないがハンを押

したらしい。この部落は賛成同盟の役員になってほしいと言つた

人が、それは困るといったものだ

れとハンをとつて回ったわけ

です。殆どの部落の人が賛成した

のかどうかわからないがハンを押

していけない、といつておじさん

が、そういうふうな意見を聞

きながらここに働きに行き、農業

が多いため、三軒ばかり

売れたとか方々で用地が高い直

い。若い者が船に乗つたり、役

ではないか、といつてからバラ

らんなやかましいものだった

なかった。

若い人ほど幻想もつ

無視できぬ世代のギャップ

今度はやかましいとか公害の問題がみんなの耳に入ってきて育波

とかも上つていった。伊丹に行つて

か、促進組の世話をする者が

しゃた。そうするとえらいことだ

った。そこからまた、伊丹に行つて

か、促進組の世話をする者があつた。

これが、伊丹に行つてからまた困

った。そこからまた、伊丹に行つて

か、促進組の世話をする者があつた。

これが、伊丹に行つてからまた困

った。そこからまた、伊丹に行つて

か、促進組の世話をする者があつた。

これが、伊丹に行つてからまた困

った。そこからまた、伊丹に行つて

か、促進組の世話をする者があつた。

年寄りに反対する人が多い。

年寄りに反対する人が多い

「死の行進」 に三〇万参加

私がアメリカを行ったのは十二日で、さっそくその日の午後六時からの「死の行進」に参加しました。これを組織しているのは、新動員委員会といつて最近結成された大きな軍團体です。これには百あまりのいろいろな團体が入り

ベトナム戦争をやめさせるのだという意込

みでの闘争です。この最初の闘争として十一月

十三日の午後六時から十五日の午前十時まで、

死の行進」といって、ベトナムで戦死し

た戦死者の名前をラカードにして胸にかけ約

二キロの行進が続けられた。これはローソクを

ともした非常に鄭重なものでした。一番最初と

いわれたのは十五日の反戦行動で、これは午前

十一時国会議事堂前から始まり、ワシントン

街場までの約二キロでした。これは運動代表が

想もつかないほどの人が参加しました。だいた

い三〇万ほどだといわれていますが、新動員委

員会が一万人を少し超せば成功ではないかとい

う取組みの中で、自発的に市民が戦争に反対し

て三〇万尔の市民が参加したといつては、

ニクソン政権に対する不信感の表われでないか

といふこと、これがはつきり行動のなかにあら

われていると受けとめます。二ニクソン政権の

問題、ベトナム戦争の問題などアメリカの運動

の中には複雑な問題がありながら、暗い社会を

知らないそのような国民が戦争に反対という意

識をもつたといふことは、やはりアメリカにお

ける戦争政策に対する不満」ということが端的に

言えると思います。

佐藤、ニクソン会談の終ったあと、私は上院

かは私がいうまでもないと思います。

今度の共同声明がいかに醜陥的である

限りそのものは日本を中心にして日本のかかわ

ります。しかし環境問題におけるメースBとい

うの問題を中心テーマにして語べきだと

思いますが、アメリカの方でももつていま

す。しかし一方われわれの知らない間に、自由

勝利を収めたのだといふ宣伝がなされていると

思いますが、アメリカにおいては全く佐藤総理

が敗北だと、交渉の敗北を認めて帰るままで

さらに佐藤が日本国民の意志を率直にニクソン

に伝えることのできなかつた腰の弱さのもの

ものを、はつきりと指摘しているというふうで

あります。しかし一方われわれの知らない間に、自由

勝利を収めたのだといふ宣伝がなされていると

思いますが、アメリカにおいては全く佐藤総理

が敗北だと、交渉の敗北を認めて帰るままで

さらに佐藤が日本国民の意志を率直にニクソン

に伝えることのできなかつた腰の弱さのもの

を、はつきりと指摘しているというふうで

あります。しかし一方われわれの知らない間に、自由

勝利を収めたのだといふ宣伝がなされていると

思いますが、アメリカにおいては全く佐藤総理

<p